

熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行業務委託公募型プロポーザル競争実施公告

熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行業務委託について、公募型プロポーザル競争によりその契約の相手方となる契約候補者の選定を行うので、下記のとおり公告する。

令和8年4月30日

熊谷市長 小林 哲也



記

1 業務等概要

(1) 名称

熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行業務委託

(2) 目的

令和9年4月開校の熊谷市立妻沼東小学校の児童のうち、秦地域の児童を対象とした登下校用スクールバスを運行することにより、対象児童の通学における安全の向上を図ることを目的とする。

(3) 内容

別紙「熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行計画」のとおり。

(4) 運行業務委託期間

令和9年4月1日から令和14年3月31日まで

2 予算額

期間内（5年間）の経費の上限は、下記のとおり（消費税及び地方消費税を含む）とする。

184,000,000円（債務負担行為限度額）

3 参加資格

プロポーザル競争に参加できる者は、公告から契約候補者の選定までの間において、次に掲げる要件を満たす者とする。

- (1) 熊谷市建設工事請負等競争入札参加者の資格等に関する規則（平成18年規則第81号）又は、熊谷市物品売買等競争入札参加者の資格等に関する規則（平成18年規則第82号）に基づく資格者名簿に登載されていること。
- (2) 熊谷市建設工事等の契約に関する入札参加停止等措置要綱（平成17年訓令第62号）又は熊谷市物品の買入れ等の契約に関する入札参加停止等措置要綱（平成19年訓令第50号）による措置を受けていないこと。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項及び第2項の規定に該当しないこと。
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (5) 次のアからエまでのいずれの場合にも該当しないこと。

ア 役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又は支店若しくは常時契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）であると認められるとき。

イ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められるとき。

ウ 役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められるとき。

エ 役員等が暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与

するなど、直接的又は積極的に、暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。

オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとして認められるとき。

カ 契約の相手方がアからオまでのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。

(6) 国土交通大臣から道路運送法（昭和26年法律第183号）第3条第2号に規定する特定旅客自動車運送事業の許可を既に有するか、運行に向け、特定旅客自動車運送事業の許可の取得が確実であること。

(7) 上記(1)の規定にかかわらず、プロポーザル競争の実施に必要と判断される場合において、資格者名簿に未登載の者に対し、次に掲げる書類を提出させる等の方法により審査を行い、適当と認められるときは、当該プロポーザル競争に参加させることができる。

ア 概要書（参考様式1）

イ 使用印鑑届（参考様式2）

ウ 履歴事項全部証明書（商業登記簿謄本）

エ 財務諸表

オ 法人にあっては、直近年度の法人市民税（市内業者の場合）、法人税、消費税及び地方消費税の納税証明書（未納がないことが確認できるもの）

カ 業務経歴書

4 手続等

(1) 実施要領等の配布

実施要領等の配布は、次のとおりとする。

ア 配布期間

令和8年4月30日（木）から5月29日（金）までの8時30分から17時15分まで。ただし、閉庁日を除く。

イ 配布場所

熊谷市教育委員会教育総務課

ウ 配布書類

実施要領、仕様書等

(2) 質問及び回答

ア 質問方法

質問がある場合は、質問書に質問事項を記載の上、下記へ FAX 又は電子メールにより提出する。

※FAX、電子メール送信後、必ず教育総務課に電話し着信を確認すること。

※電話又は口頭による質問は受け付けない。

イ 質問期限 令和8年5月20日（水）17時まで

ウ 提出先 熊谷市教育委員会教育総務課

FAX 048-525-9330

電子メール kyoikusomu アットマーク city.kumagaya.lg.jp

※“アットマーク”部分は「@」に置き換えてください。

エ 回答方法 質問及び回答については市ホームページに掲載する。

オ 回答日 令和8年5月25日（月）

(4) 参加申込（一次審査）書類の提出

実施要領に定める提出書類を提出する。

ア 提出期限 令和8年5月29日（金）17時まで

イ 提出先 熊谷市教育委員会教育総務課

(5) 企画提案（二次審査）書類の提出

二次審査対象となった者は、実施要領に定める提出書類を提出する。

ア 提出期限 令和8年6月12日（金）17時まで

イ 提出先 熊谷市教育委員会教育総務課

5 審査方法

一次審査では、提出された書類を教育総務課において審査し、二次審査対象を選出する。二次審査では、提出された企画提案書等について、プレゼンテーション及び質疑応答により、熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行業

務委託プロポーザル審査委員会が審査する。

6 選定結果

(1) 通知方法 全提案者に対して文書により通知する。

(2) 通知時期 令和8年7月7日(火)(予定)

※選定結果の公表については、実施要領による。

7 その他の留意事項

詳細は、実施要領、仕様書等による。

8 日程

令和8年4月30日(木) 実施公告及び参加申込開始

5月20日(水) 質問締切

5月25日(月) 質問に対する回答

5月29日(金) 参加申込、一次審査提出書類締切

6月 4日(木) 一次審査決定通知

6月12日(金) 二次審査提出書類締切

6月23日(火) プレゼンテーション審査

6月30日(火) 選定委員会への報告

7月 7日(火) 選定結果通知

9 問合せ先

熊谷市教育委員会教育総務課 担当 新井

住所：〒360-8601 熊谷市宮町二丁目47番地1

電話：048-524-1651

FAX：048-525-9330

電子メール kyoikusomu アットマーク city.kumagaya.lg.jp

※アットマーク部分は「@」に置き換えてください。

熊谷市立妻沼東小学校スクールバス運行計画

1 委託業務の内容

運行業務受託事業者（以下「受注者」という。）は、次に定める方法により、秦小学校区内の乗降場所から妻沼東小学校までの間を運行するスクールバスの運行業務を行う。

(1) 運行日

令和9年4月1日から令和14年3月31日までの開校日（土・日曜日、祝日、夏期・冬期・春期休みの登校日を含む。）とし、休校日を除く。

(2) 運行日数

登下校年間200日程度

(3) 乗降場所及び運行ダイヤ

ア 乗降場所

熊谷市（以下「発注者」という。）の指定する乗降場所を原則とするが、児童数の増減、道路状況等による乗降場所の変更については、今後、発注者と受注者との協議により決定すること。

なお、乗降場所標識は設置しない。

イ 登校時間

発注者が指定する登校時刻までに利用者全員が学校に到着すること。

ウ 下校時間

下校時刻に合わせた時刻に出発すること。

※1 登下校時間は、別途発注者が提供する登下校時刻を参考に発注者と受注者の協議により決定すること。

※2 毎月の運行ダイヤについては、学校と協議の上作成し、発注者と受注者の協議により決定した日までに学校へ提出すること。

(4) 運行便数

児童全員を安全に送迎できる便数とし、発注者と受注者の協議により決定すること。

(5) 乗降児童数（見込）

年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度
人数（人）	63	63	54	51	52

(6) その他の業務

ア 国への運行開始に係る申請・許可業務

イ 発注者への報告業務

スクールバスの利用状況を記録するとともに、電子データにより翌月の10日までに発注者へ報告すること。

ウ 車両点検整備・清掃

エ 児童及び周辺環境への安全確保

車両安全措置や適切な人員配置により、安全に十分配慮した運行計画により業務を遂行すること。

オ 児童の降り忘れ防止対策

児童の降り忘れを防止するため、学校や保護者との情報連携が可能であって、かつ、ＩＣカードやアプリを活用した乗降確認システムが構築されている、又は構築する見込みがあること。

なお、妻沼東小学校乗降場所での人員確認は、受注者と教職員等が協力して行うこと。

カ 移動制約者の乗降補助

キ 運行ダイヤの管理

ク 降雪時や台風時の乗降場所の管理

ケ マグネット表示（看板）の付け替え

コ 入学式等での保護者の輸送（年１０回程度）

保護者の人員確認方法及び運行計画は、発注者と協議の上決定すること。

サ 運行開始前の予行練習

妻沼東小学校の開校前に本番を想定したスクールバスでの登下校を約３日間行うこと。

なお、運行内容については、発注者と協議の上決定すること。

シ 学校との通常時の連絡体制

受注者は、通常の業務時間内において、学校と連絡がとれる体制を整えること。

ス 緊急時の対応

（ア） 登下校時の事故（故障）・急病等の緊急対応（人員の安全確保優先、予備車両での運行）及び連絡（運転手と緊急通報関係機関、運転手と学校、学校とバス会社等）

（イ） 登下校の急なルート・時間変更、一斉下校など

受注者は、予備車両を含めて対応すること。

セ その他特定旅客自動車運送に係る一切の業務を含むものとする。

２ その他

(1) 受注者は、発注者と協力し、児童等の安全確保に万全を期さなければならない。特に、熊谷市立妻沼東小学校の付近における入校方法や校内での運行方法については、安全確保に万全を期すこと。

なお、安全確保のため、シートベルト着用の上、着座にてバス移動すること。

(2) 受注者は、使用する車両について、常に善良な管理者の注意をもって管理しなければならない。

(3) 受注者は、運行前点検から運行後点検・清掃終了まで、常に使用する車両の清潔を保ち、適正な注油、簡易な修理・調整等を自ら行い、点検整備に努めなければならない。

(4) 受注者は、業務完了報告書と併せて、利用者の状況、運行状況等を発注者に報告すること。

(5) 受注者は、乗務員の健康管理及び車内衛生環境の向上に努めるとともに、感染症対策を適切に講ずることとする。

(6) 受注者は、発注者、受注者及び学校で協議して作成するスクールバス運行マニュアル等の内容を遵守しなければならない。